

アズジェントが販売する Karamba Security のソリューションが サイバー攻撃防御機能をもった世界初の Autonomous Car（完全自動運転車）に採用

2017年6月19日
株式会社アズジェント
(JASDAQ・コード番号 4288)

ネットワークセキュリティ提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区 代表取締役社長：杉本 隆洋 以下アズジェント）が、日本で唯一のディストリビュータとして販売を行っている Autonomous（自動・自立型）セキュリティ製品「Carwall」の開発元である Karamba Security（カーンバセキュリティ CEO & Co-founder：Ami Dotan 所在地：イスラエル）のソリューションが、VEDECOM Tech^{※1} のコネクテッドカーならびに自動運転車に採用されることが決まりましたので、ご案内いたします。

これにより、自動車業界において初めてサイバー攻撃防御機能をもった商業向け完全自動運転車が生産されることとなります。

VEDECOM Tech は、2014 年にフランス政府の未来計画の一環として設立された官民団体で、参加メンバーには、ルノー、プジョー、ヴァレオ等の自動車及び関連メーカーが名を連ねています。2017年から2018年にかけてフランス、ドイツ、イタリア、ポルトガル、ベルギーにおける商用向け完全自動運転車（SAE Level5^{※2}）の導入を行います。VEDECOM Tech は ECU（電子制御ユニット）をハッキングのリスクから防御するために Karamba Security の Carwall および Autonomous Security ソフトウェアを利用します。



（VEDECOM Tech の完全自動運転車）

今回の採用に際し、VEDECOM Tech の CEO 兼 President である Frederic Mathis 氏は以下のようにコメントしています。

「自動運転車の生産段階に移行する最初の段階で、予め自動車の設計にサイバーセキュリティ技術を計画しました。市場全体を広範囲に評価、厳密に検討した結果、Karamba Security の技術は検知だけでなく、サイバー攻撃を防御し、車、運転者双方の安全を確保する最善の対策であると確信しました。Karamba Security の Autonomous Security は、自律的に ECU を強化し、誤検知なくハッカーによる侵入を防ぎます。このアプローチによって、サイバー攻撃を防御すると同時に誤って正規なコマンドをブロックして、消費者の安全性へリスクを与えてしまうといった誤検知に対する業界の不安も払拭できます。」

また、Karamba Security の CEO 兼 Co-Founder である Ami Dotan 氏も以下のとおりコメントしています。

「商業化される世界初の完全自動運転車に技術が採用されることは、サイバーセキュリティ企業として、非常に喜ばしいことです。VEDECOM Tech は大変素晴らしいパートナーであり、以前から自動運転車を実現化するために最先端の技術を導入しています。その自動運転車およびコネクテッドカーをサイバー攻撃から守ることは

VEDECOM Tech にとって最優先事項であり、我々もこのサイバー防御の実現に力を添えたことに誇りを持っています。」

Karamba Security のソリューションは、VEDECOM Tech の自動運転車の通信ソリューション（YoGoko 社製）の外部接続 ECU のセキュリティ強化に利用されます。YoGoko 社のソリューションは、様々なアクセス技術（Wi-Fi、ITS-G5、セルラー、LoRa など）を組み合わせる標準的な手法（ISO、CEN、ETSI 基準）でインターネット接続を維持、他の車や道路施設、クラウドアプリとやり取りを行います。この通信系のシステムは、システムレベルと同様のセキュリティを施す必要があります。このため、Karamba Security は YoGoKo 社と協力し、マルウェアをブロック、認証を強制化することにより、サイバー攻撃から防御し、自動運転機能の信頼を高めます。

さらに、VEDECOM Tech は、EU の Horizon 2020 と呼ばれる資金助成プログラムより支援を得ている Autopilot Project（Project ID: 731993）^{※3} に自動運転車を提供しています。

VEDECOM Tech と YoGoKo 社、Karamba Security はストラスブールコンベンションセンター（フランス）で開催される 12th ITS European Congress（2017 年 6 月 19 日から 22 日開催）に出展します。

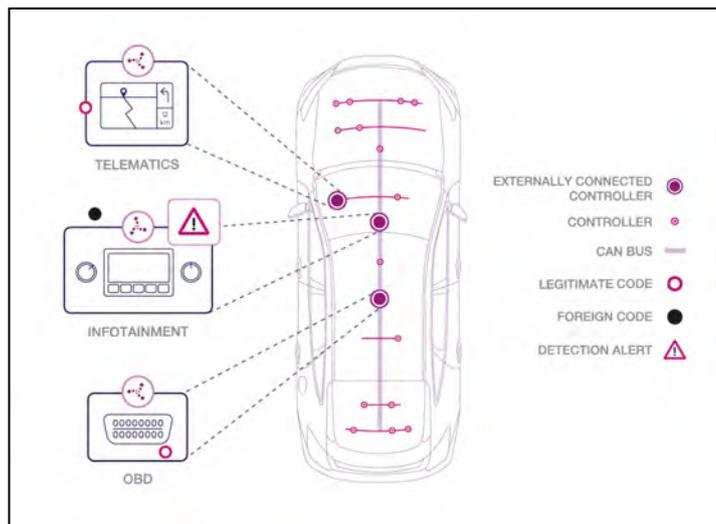


【Carwall と Autonomous Security】

車と周辺のインフラストラクチャ（道路施設等）間で通信を行うことは、車の運転安全および交通事情を改善する可能性を持っています。しかし、同時に通信のセキュリティを確保しないと、車両のクリティカルなコンポーネントが悪質な攻撃者に利用される恐れがあります。電気システムにおいても同様です。攻撃者はローカルまたはリモートからの攻撃で、車両の動きを制御するために悪質なコマンドを差し込もうとするからです。

Karamba Security は、自動運転車の ECU を強化し、ブレーキやステアリングを悪意ある目的で乗っ取ろうとするハッカーから守るために Carwall と Autonomous Security を開発しています。Karamba は車両の電気システムをはじめとするシステム全体を攻撃者から守りながら、以下の利点を提供します。

- 誤検知なくサイバー攻撃を防御することにより安全性を確保
- アンチマルウェアのアップデートが不要
- 開発不要で自動的なポリシー生成



直近では、米国デトロイトで開催された TU-Automotive Detroit 2017 において評議員の満場一致の決定で、"Best Auto Cybersecurity Product/Service of 2017"を受賞しました。

アズジェントは今後も Karamba Security 社と共同で自動車メーカーはもちろん、関連機器メーカーや OS プロバイダ、IoT 機器メーカーなどへの提案活動を行っていきます。

また、アズジェントと Karamba Security 社は 2017 年 7 月 3 日に SCSK と共同で、「コネクテッドカー・セキュリティセミナー^{※4}」（場所：東京ステーションコンファレンス 参加費：無料-要事前登録）を開催します。

※1 VEDECOM Tech

<http://www.vedecom.fr/ite/?lang=en>

※2 SAE Level5

SAE (Society of Automotive Engineers : 航空機、自動車、商用車業界の関連技術の技術者および専門家が 128,000 人以上参加している世界規模の団体) における自動運転の定義。Level5 は、完全自動運転 – 加速・操舵・制動を全てドライバー以外が行い、ドライバーが全く関与しない状態をさす。

※3 Autopilot Project

http://cordis.europa.eu/project/rcn/206508_en.html

※4 コネクテッドカー・セキュリティセミナー

<http://www.connectedcar-security.jp/>

【アズジェント会社概要】

会社名： 株式会社アズジェント (Asgent, Inc.)
所在地： 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
代表取締役社長： 杉本 隆洋 (すぎもと たかひろ)
TEL： 03-6853-7401 (代表)
資本金： 7 億 7,111 万円
取引銀行： みずほ銀行、三井住友銀行 他

【記事ご掲載の際の読者からのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント

〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4

TEL : 03-6853-7402 FAX : 03-6853-7412 E-mail : info@asgent.co.jp

<https://www.asgent.co.jp/>

【報道資料についてのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント

広報担当：横田 TEL : 03-6853-7417 E-mail : yokota@asgent.co.jp